

令和 8 年度

入学試験概要

(入学者選抜要項)



室蘭工業大学

MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番 1 号

室蘭工業大学入試戦略課入学試験係

TEL 0143(46)5162

FAX 0143(45)1381

E-mail nyushi@muroran-it.ac.jp

<https://muroran-it.ac.jp/>

令和8年度室蘭工業大学入学試験日程一覧（予定）

選 抜 方 法		出 願 期 間	学力検査日等	合格発表日	入学手続期間	備 考
一 般 選 抜	前 期 日 程	2026年1月26日(月) ～2月4日(水)	2026年2月25日(水)	2026年3月6日(金)	2026年3月7日(土) ～3月15日(日)	追加合格 2026年3月28日(土) ～3月31日(火)
	後 期 日 程		課さない	2026年3月21日(土)	2026年3月22日(日) ～3月27日(金)	
総 合 型 選 抜	I・II・夜間主	2025年9月12日(金) ～9月19日(金)	2025年10月11日(土)	2025年11月4日(火)	2025年11月7日(金) ～11月14日(金)	
	帰 国 子 女				2026年2月12日(木) ～2月18日(水)	
	中 国 引 揚 者 等 子 女					
	社 会 人					
	企 業 推 薦 型	2025年10月14日(火) ～10月21日(火)	2025年11月15日(土)	2025年11月28日(金)	2026年2月12日(木) ～2月18日(水)	
	私 費 外 国 人 留 学 生	2026年1月6日(火) ～1月13日(火)	書類選考	2026年1月23日(金)	2026年1月26日(月) ～2月3日(火)	
学校推薦型選抜		2026年1月26日(月) ～2月3日(火)	課さない	2026年2月11日 (水・祝)	2026年2月12日(木) ～2月18日(水)	

※大学入学共通テスト：2026年1月17日(土)、18日(日)

本文中の記載事項は各選抜の概要です。詳細については今後発行する各選抜の学生募集要項で必ず確認してください。

また、本文中に記載している内容に変更が生じることがあります。変更する場合は本学公式ウェブサイトでお知らせします。

目 次

室蘭工業大学理工学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
入学者の選抜方法	3
I 入学試験の概要	5
II 入学定員（募集人員）	
1 理工学部昼間コース	5
2 理工学部夜間主コース	5
III 一般選抜	
1 実施方式	5
2 出願について	6
3 出願資格等	6
4 入学者選抜の実施教科・科目等	8
IV 総合型選抜	
1－(1) 総合型選抜Ⅰ（理工学部昼間コース）	9
1－(2) 総合型選抜Ⅱ（理工学部昼間コース）	11
1－(3) 総合型選抜（夜間主）（理工学部夜間主コース）	13
2 帰国子女（理工学部昼間コース）	15
3 中国引揚者等子女（理工学部昼間コース）	16
4 社会人（理工学部夜間主コース）	17
5 企業推薦型（理工学部夜間主コース）	18
6 私費外国人留学生（理工学部昼間コース）	19
V 学校推薦型選抜	
1 学校推薦型選抜（理工学部昼間コース）	20
VI 学生募集要項の公表	21

室蘭工業大学理工学部の入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

室蘭工業大学の基本理念は「自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献する」ことである。室蘭工業大学ではこの理念、教育目標、人材育成像、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、理工学部の人材育成像に掲げる「専門性と展開力」、「強靱性と俯瞰力」、「社会性とコミュニケーション力」を備えた、変わり続ける産業界で活躍できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

（１）理工学部の求める学生像

- ・科学技術と人間・社会・自然に興味・関心があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人
- ・豊かな教養と幅広い専門知識を身につけ活用するための基礎的能力をもつ人
- ・多様な人と協働し、地域社会と国際社会の発展に主体的に貢献しようとする人

（２）各学科の求める学生像

創造工学科とシステム理化学科において、それぞれ次のような「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を備えた人を求めている。

１）創造工学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に工学を基礎から幅広く学び、それを活かして実社会での課題発見とその解決に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

２）システム理化学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に理工学を基礎から幅広く学び、社会や自然にある新しい素材・機能・現象・性質の発見と活用に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

理工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識と技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

(3) 入学前に学習しておくことが期待される内容

本学に入学する学生は、(1)(2)で求められる能力や資質を備えるとともに、入学後にそれらを基盤として本学の基本理念や人材育成像に掲げる科学技術者を目指し、本学の教育課程を通じて成長することが期待される。そのために高等学校等での学習において求められる内容を、主要な教科・科目ごとに以下に示す。

○数学と理科

自然科学や科学技術に関する基礎的な事項の理解とより高度な知識の修得に必要となる科目であり、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。数理的な能力は、自然に関わる現象や工学的なシステムなどを、数学的方法を活用して論理的に考察するために特に重要である。

○国語（日本語）

他者の考えを理解する、自ら考える、それらを論理的に表現するため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○外国語（英語）

特に国際社会において、多様な人たちと協働し、世界規模で活躍するためのコミュニケーション能力を獲得するため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○情報

情報と情報技術を活用し、様々な事象に対する問題発見及び解決を行うため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

○地理歴史・公民及び他の教科

自然科学から展開される専門知識だけでなく、人文社会科学を含めて一般的な教養を身につけるため、高等学校等での内容について十分な学習が求められる。

入学者の選抜方法

室蘭工業大学では、理工学の専門分野を学ぶうえで必要な「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を有する人材を多面的・総合的に評価するために、以下の選抜を実施する。

『一般選抜（前期日程）【昼間コース・夜間主コース】』

大学入学共通テストと個別学力検査により、「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、調査書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる数理の「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を特に重視する。

『一般選抜（後期日程）【昼間コース・夜間主コース】』

大学入学共通テストにより、「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。また、調査書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる総合的な「知識・技能」「思考力・判断力」を特に重視する。

『総合型選抜Ⅰ【昼間コース】』

面接と基礎学力検定により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、自己推薦書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、基礎的な数理の「知識・技能」「思考力・判断力」と本学の専門分野への「関心・意欲」を特に重視する。さらに女子枠では、ダイバーシティに対する理解やダイバーシティの推進に向かう意欲や姿勢を重視する。

『総合型選抜Ⅱ【昼間コース】』

面接と基礎学力検定により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、自己推薦書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、高等学校等の課題研究において、主体的に多様な人と協働した経験（「主体性・多様性・協働性」）と本学の専門分野への「関心・意欲」を特に重視する。さらに女子枠では、ダイバーシティに対する理解やダイバーシティの推進に向かう意欲や姿勢を重視する。

『総合型選抜（夜間主）【夜間主コース】』

面接と基礎学力検定により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、自己推薦書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、基礎的な数理の「知識・技能」「思考力・判断力」と本学の専門分野への「関心・意欲」を特に重視する。

『総合型選抜（帰国子女）【昼間コース】』『総合型選抜（中国引揚者等子女）【昼間コース】』

面接と基礎学力検定、調査書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視する。

『総合型選抜（社会人）【夜間主コース】』

面接と基礎学力検定、志望理由書及び自己推薦書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視する。

『総合型選抜（企業推薦型）【夜間主コース】』

面接と志望理由書、推薦書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視する。

『総合型選抜（私費外国人留学生）【昼間コース】』

日本留学試験と成績証明書、TOEFLの成績により、本学の専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。

『学校推薦型選抜【昼間コース】』

大学入学共通テストにより、数理の「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。また、推薦書及び志望理由書、調査書で、本学の専門分野への「関心・意欲」と「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、数理の「知識・技能」「思考力・判断力」と「主体性・多様性・協働性」を特に重視する。

I 入学試験の概要

本学の入学選抜は、一般選抜、総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ・夜間主・帰国子女・中国引揚者等子女・社会人・企業推薦型・私費外国人留学生）及び学校推薦型選抜により行います。

II 入学定員（募集人員）

1 理工学部昼間コース

学 科 名	入学定員	募 集 人 員									
		一般選抜		総合型選抜							学校推薦型
		前期日程	後期日程	Ⅰ		Ⅱ		帰国子女	中国引揚者等子女	私費外国人留学生	
創造工学科	325	127	64	64	6	9	3	各学科 若干名	各学科 若干名	各学科 若干名	52
システム理化学科	235	93	46	46	4	6	2				38
合 計	560	220	110	110	10	15	5				90

注① 総合型選抜Ⅱの一般枠合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を総合型選抜Ⅰの一般枠の募集人員に加え、総合型選抜Ⅱの女子枠合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を総合型選抜Ⅰの女子枠の募集人員に加えます。

② 総合型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を一般選抜前期日程の募集人員に加えます。

③ 総合型選抜（帰国子女）、総合型選抜（中国引揚者等子女）の若干名は、一般選抜後期日程の募集人員に含み、総合型選抜（私費外国人留学生）は、募集人員の枠外により行います。

④ 総合型選抜Ⅰ、総合型選抜Ⅱの女子枠志願者は、戸籍上の女性とし、希望により一般枠との併願を可能とします。

2 理工学部夜間主コース

学 科 名	入学定員	募 集 人 員				
		一般選抜		総合型選抜		
		前期日程	後期日程	総合型	社会人	企業推薦型
創造工学科	40	20	10	10	若干名	若干名
合 計	40	20	10	10		

注① 総合型選抜（夜間主）の合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員を一般選抜前期日程の募集人員に加えます。

② 総合型選抜（社会人）及び総合型選抜（企業推薦型）の若干名は、一般選抜後期日程の募集人員に含みます。

III 一般選抜

1 実施方式

○ 理工学部昼間コース・・・・・・・・・・ 分離分割方式
（昼間の授業を履修するコース）

○ 理工学部夜間主コース・・・・・・・・・・ 分離分割方式
（夜間を主とした昼夜開講制の授業を履修するコース）

注 分離分割方式とは

入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分けて募集します。

まず、「前期日程」の試験を実施してその合格者の発表を行い、入学手続を行います。次に「後期日程」の試験の実施とその合格者の発表を行い、入学手続を行う制度です。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（3月15日）までに入学手続を完了した者は、「後期日程」の大学・学部等に出願、受験していても「後期日程」の大学・学部等の合格者とはなりません。

2 出願について

志願者は、国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つを選び、合計二つの大学・学部等に出願することができます。

したがって、本学の「前期日程」に出願する者は、本学の「後期日程」又は他の国公立大学の「後期日程」に出願することができます。

また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学の「前期日程」又は他の国公立大学の「前期日程」に出願することができます。

※ 公立大学の入試については以下でご確認ください。

公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>)

3 出願資格等

理工学部昼間コース及び夜間主コース	
前 期 日 程	後 期 日 程
1 出願資格 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者で、令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定する教科・科目〔Ⅵ参照〕をすべて受験した者としします。 (1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2026年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (3)に該当する者とは、次のア～カのとおりです。 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号） イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに満18歳以上となるもの 注 上記(3)カにより出願しようとする者は、2025年8月18日（月）午後4時までに入試戦略課入学試験係まで申し出て指示に従うこと。	1 出願資格 同左
2 選抜方法 大学入学共通テストの成績と個別学力検査の成績との合計点及び調査書の内容を総合して判定します。 調査書については以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②特別活動の記録 ③総合的な探究の時間の記録 ④指導上参考となる諸事項	2 選抜方法 大学入学共通テストの成績及び調査書の内容を総合して判定します。 なお、個別学力検査は課しません。 調査書については以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②特別活動の記録 ③総合的な探究の時間の記録 ④指導上参考となる諸事項

理工学部昼間コース及び夜間主コース					
前 期 日 程	後 期 日 程				
旧教育課程履修者については、以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②表彰・顕彰等の記録 ③特別活動の記録 ④総合的な学習の時間の内容・評価 ⑤学習における特徴等 ⑥行動の特徴、特技等 既卒者で高等学校等での保管期限超過による等、調査書の提出が出来ない場合は、調査書による加点はありません。 3 出願期間 2026年1月26日（月）から2026年2月4日（水）まで 4 個別学力検査の期日・時間及び試験場 ① 期 日 2026年2月25日（水） ② 時 間 <table border="1"> <tr> <td>教 科</td><td>時 間</td></tr> <tr> <td>数 学</td><td>10時00分～12時00分</td></tr> </table> ③ 試験場 i) 室蘭試験場 室蘭工業大学：北海道室蘭市水元町27番1号 ii) 札幌試験場 詳細が決まり次第、本学公式ウェブサイト等で、お知らせいたします。 iii) 仙台試験場 詳細が決まり次第、本学公式ウェブサイト等で、お知らせいたします。 iv) 東京試験場 詳細が決まり次第、本学公式ウェブサイト等で、お知らせいたします。 v) 名古屋試験場 詳細が決まり次第、本学公式ウェブサイト等で、お知らせいたします。 試験場についての詳細は、募集要項を参照してください。 5 合格者の発表 2026年3月6日（金） 6 入学手続期間 2026年3月7日（土）から 2026年3月15日（日）まで 7 追加合格通知期間 2026年3月28日（土）から 2026年3月31日（火）まで 8 障害等のある者の事前相談 障害等のある者で、受験上及び修学上、配慮を必要とする者は、出願に先立ち入試戦略課入学試験係に申し出てください。 詳細は、募集要項を参照してください。	教 科	時 間	数 学	10時00分～12時00分	旧教育課程履修者については、以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②表彰・顕彰等の記録 ③特別活動の記録 ④総合的な学習の時間の内容・評価 ⑤学習における特徴等 ⑥行動の特徴、特技等 既卒者で高等学校等での保管期限超過による等、調査書の提出が出来ない場合は、調査書による加点はありません。 3 出願期間 同左 4 個別学力検査の期日・時間及び試験場 個別学力検査は課しません。 5 合格者の発表 2026年3月21日（土） 6 入学手続期間 2026年3月22日（日）から 2026年3月27日（金）まで 7 追加合格通知期間 同左 8 障害等のある者の事前相談 同左
教 科	時 間				
数 学	10時00分～12時00分				

4 入学者選抜の実施教科・科目等

(理工学部昼間コース)

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							その他の 選抜方法等	
			教科	科 目 名 等	教 科	科 目 名	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	配点 合計		
理工学部 昼間コース 560人	創造工学科	前期	国語 地理歴史・ 公民 数学	【国語】 【地理総合、地理探究】『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 } から1 【地理総合／歴史総合／公共】『公共、倫理』『公共、政治・経済』 【数学Ⅰ、数学A】『数学Ⅰ』から1 【数学Ⅱ、数学B、数学C】	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C	個別学力検査は 課さない。	共通テスト	100	50	200	300	200	50	900	総合型Ⅰ・Ⅱ 帰国子女 中国引揚 外国人	
		2月25日						個別学力検査				200			200		
	前期 220 後期 110 その他 230	後期	理科 外国語 情報	【物理】(必須)及び【化学】『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1 【英語】『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1 【情報Ⅰ】				調査書加点								20	学校推薦型
					【6教科8科目】				計	100	50	400	300	200	50	1120	
システム 理化学科 235人	前期 93 後期 46 その他 96	前期	国語 地理歴史・ 公民 数学	【国語】 【地理総合、地理探究】『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 } から1 【地理総合／歴史総合／公共】『公共、倫理』『公共、政治・経済』 【数学Ⅰ、数学A】『数学Ⅰ』から1 【数学Ⅱ、数学B、数学C】	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C	個別学力検査は 課さない。	共通テスト	100	50	200	300	200	50	900	総合型Ⅰ・Ⅱ 帰国子女 中国引揚 外国人	
		2月25日						個別学力検査				200			200		
	後期	理科 外国語 情報	【物理】(化Ⅰ)『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2 【英語】『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1 【情報Ⅰ】			調査書加点									20	学校推薦型	
					【6教科8科目】				計	100	50	400	300	200	50	1120	
	前期 20 後期 10 その他 10	前期	国語 地理歴史・ 公民 数学	【国語】 【地理総合、地理探究】『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 } から1 【地理総合／歴史総合／公共】『公共、倫理』『公共、政治・経済』 【数学Ⅰ、数学A】『数学Ⅰ』から1 【数学Ⅱ、数学B、数学C】	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C	個別学力検査は 課さない。	共通テスト	200	100	300	300	200	50	1150	追加合格 欠員補充	
		2月25日						個別学力検査							20		
	後期	理科 外国語 情報	【物理】(必須)及び【化学】『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1 【英語】『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1 【情報Ⅰ】			調査書加点									20	追加合格 欠員補充	
					【6教科8科目】				計	200	100	300	300	200	50	1170	

(理工学部夜間主コース)

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等						その他の 選抜方法等				
			教科	科 目 名 等	教科	科 目 名	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報	配点 合計			
理工学部 夜間主コース 40人 前期 20 後期 10 その他 10	創造工学科	前期	国語 地理歴史・ 公民 数学	【国語】 【地理総合、地理探究】『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 } から1 【地理総合／歴史総合／公共】『公共、倫理』『公共、政治・経済』 【数学Ⅰ、数学A】『数学Ⅰ』から1 【数学Ⅱ、数学B、数学C】	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C	個別学力検査は 課さない。	共通テスト	100	50	200	300	200	50	900	総合型 社会人 企業推薦		
		2月25日						個別学力検査								20		
	前期 20 後期 10 その他 10	後期	理科	【物理】(必須)及び【化学】『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1				調査書加点									20	追加合格 欠員補充
				外国語 情報	【英語】『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1 【情報Ⅰ】				計	100	50	400	300	200	50	1120		
						個別学力検査は 課さない。		共通テスト	200	100	300	300	200	50	1150			
								調査書加点							20			
								計	200	100	300	300	200	50	1170			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 地理歴史・公民の中から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
【地理総合/歴史総合/公共】を選択する場合は、3つの出題範囲からいずれか2つを選択解答してください。
- 2 理科については、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合には、出題範囲のうち、「地学基礎」を除く3つの出題範囲からいずれか2つを選択解答してください。その際、同一名称を含む出題範囲と科目の選択が可能です。

【個別学力検査等】欄

- 1 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題します。
- 2 数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

「英語」の配点には、英語「リスニング」の成績を含みます。(英語「リーディング」100点、英語「リスニング」100点) ただし、大学入試センターから英語「リスニング」を免除された者は、英語「リーディング」200点満点とします。

Ⅳ 総合型選抜

1 ー(1) 総合型選抜Ⅰ【理工学部昼間コース】

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科												
募集人員	創造工学科 70名（一般枠：64名、女子枠：6名） システム理化学科 50名（一般枠：46名、女子枠：4名）												
出願要件	次の(1)～(3)のすべてを満たし、合格した場合は必ず入学することを確約できる者とします。 (1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2020年9月以降に卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者（2025年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む） イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2020年9月以降に卒業した者及び2026年3月までに修了した者及び修了見込みの者（2025年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む） (2) 次に定める科目の内容を履修した者（見込みを含む） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 理 数</td><td>数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計9単位以上</td></tr> <tr> <td>理 科 理 数</td><td>理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上</td></tr> </tbody> </table> ※高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に定められた科目とします。 なお、旧教育課程履修者に対する経過措置として、次に定める科目の内容を履修した場合も可とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 工 業 理 数</td><td>数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用、工業数理基礎、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上</td></tr> <tr> <td>理 科 理 数</td><td>理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上</td></tr> </tbody> </table> ※旧教育課程とは、高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）に基づく教育課程をいいます。 ※SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けるなどして、高等学校等独自の科目名称で履修している場合には、指定した科目として認めることがありますので、出願前に必ず入試戦略課に相談してください。 (3) 出願時の調査書における全体の評定平均値が3.5以上の者	教科	科目	数 学 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計9単位以上	理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上	教科	科目	数 学 工 業 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用、工業数理基礎、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上	理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上
教科	科目												
数 学 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計9単位以上												
理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上												
教科	科目												
数 学 工 業 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用、工業数理基礎、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上												
理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上												
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接及び自己推薦書・調査書により選抜します。なお、一般枠と女子枠の併願者が両枠に合格した場合、一般枠の合格者となります。 基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、創造工学科は数学と理科（物理基礎）を出題し、システム理化学科は数学と理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎から1科目を選択）を出題します。												

面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問います。なお、女子枠志願者には、ダイバーシティに対する理解、ダイバーシティ推進に向かう意欲や姿勢等も併せて問います。具体的には、「理工系分野で女性が活躍することに対する考え方」や「自身が女性技術者・女性科学者として活躍する意欲や姿勢等」について答えてもらうことを想定しています。

調査書については以下の項目を評価対象とします。

- ①学習成績概評 ②特別活動の記録
- ③総合的な探究の時間の記録
- ④指導上参考となる諸事項

旧教育課程履修者については、以下の項目を評価対象とします。

- ①学習成績概評 ②表彰・顕彰等の記録
- ③特別活動の記録 ④総合的な学習の時間の内容・評価
- ⑤学習における特徴等 ⑥行動の特徴、特技等

配点

基礎学力検定 (数学・理科)	面接及び 自己推薦書	調査書	合 計
数学 100点 理科 100点	100点	加算20点	320点

出 願 期 間 2025年 9 月12日（金）～ 9 月19日（金）

選 抜 期 日 2025年10月11日（土）

合 格 発 表 日 2025年11月 4 日（火）

1-(2) 総合型選抜Ⅱ【理工学部昼間コース】

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科						
募集人員	創造工学科 12名（一般枠：9名、女子枠：3名） システム理化学科 8名（一般枠：6名、女子枠：2名）						
出願要件	次の(1)～(3)のすべてを満たし、合格した場合は必ず入学することを確約できる者とします。 (1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者（2025年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む） イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月修了見込みの者（2025年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む） (2) 次に定める科目の内容を履修した者（見込みを含む） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学 理 数</td><td>数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計7単位以上</td></tr> <tr> <td>理 科 理 数</td><td>理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を5単位以上</td></tr> </tbody> </table> これらの他に、「課題研究」「理数探究」「総合的な探究の時間」のいずれか ※高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に定められた科目とします。 ※「総合的な探究の時間」の内容については、個人又はグループで課題を設定し、観察・実験・実習や調査・研究などに主体的かつ協働的に取り組む学習活動に限ります。 ※SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けるなどして、高等学校等独自の科目名称で履修している場合には、指定した科目として認めることがありますので、出願前に必ず入試戦略課に相談してください。 (3) 出願時の調査書における全体の評定平均値が3.5以上の者	教科	科目	数 学 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計7単位以上	理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を5単位以上
教科	科目						
数 学 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計7単位以上						
理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を5単位以上						
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接及び自己推薦書・調査書により選抜します。なお、一般枠と女子枠の併願者が両枠に合格した場合、一般枠の合格者となります。 基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、創造工学科・システム理化学科ともに数学を出題します。 面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強姿勢等を問うとともに、課題研究プレゼンテーションを課します。なお、女子枠志願者には、ダイバーシティに対する理解、ダイバーシティ推進に向かう意欲や姿勢等も併せて問います。具体的には、「理工系分野で女性が活躍することに対する考え方」や「自身が女性技術者・女性科学者として活躍する意欲や姿勢等」について答えてもらうことを想定しています。 課題研究プレゼンテーションは以下を使用して行います。 ①液晶プロジェクタとノートパソコン（WindowsOS）及びプレゼンテーションソフト 又は ②プレゼンテーション内容を印刷したもの						

	調査書については以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②特別活動の記録 ③総合的な探究の時間の記録 ④指導上参考となる諸事項 配点 <table><tr><td>基礎学力検定 (数学)</td><td>面接及び 自己推薦書</td><td>調査書</td><td>合 計</td></tr><tr><td>100点</td><td>200点</td><td>加点20点</td><td>320点</td></tr></table>	基礎学力検定 (数学)	面接及び 自己推薦書	調査書	合 計	100点	200点	加点20点	320点
基礎学力検定 (数学)	面接及び 自己推薦書	調査書	合 計						
100点	200点	加点20点	320点						
出 願 期 間	2025年 9 月12日（金）～ 9 月19日（金）								
選 抜 期 日	2025年10月11日（土）								
合 格 発 表 日	2025年11月 4 日（火）								

1－(3) 総合型選抜（夜間主）【理工学部夜間主コース】

実施学部・学科名	理工学部夜間主コース 創造工学科												
募 集 人 員	創造工学科 10名												
出 願 要 件	次の(1)～(2)のすべてを満たし、合格した場合は必ず入学することを確約できる者とします。 (1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2023年9月以降に卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者（2025年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む） イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年9月以降に修了した者及び2026年3月修了見込みの者（2025年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む） (2) 次に定める科目の内容を履修した者（見込みを含む） <table border="1"> <tr> <th>教 科</th><th>科 目</th></tr> <tr> <td>数 学 理 数</td><td>数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計9単位以上</td></tr> <tr> <td>理 科 理 数</td><td>理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上</td></tr> </table> ※高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に定められた科目とします。 なお、旧教育課程履修者に対する経過措置として、次に定める科目の内容を履修した者も可とします。 <table border="1"> <tr> <th>教 科</th><th>科 目</th></tr> <tr> <td>数 学 工 業 理 数</td><td>数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用、工業数理基礎、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上</td></tr> <tr> <td>理 科 理 数</td><td>理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上</td></tr> </table> ※旧教育課程とは、高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）に基づく教育課程をいいます。 ※SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けるなどして、高等学校等独自の科目名称で履修している場合には、指定した科目として認めることがありますので、出願前に必ず入試戦略課に相談してください。	教 科	科 目	数 学 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計9単位以上	理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上	教 科	科 目	数 学 工 業 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用、工業数理基礎、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上	理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上
教 科	科 目												
数 学 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論の9科目中合計9単位以上												
理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上												
教 科	科 目												
数 学 工 業 理 数	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用、工業数理基礎、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上												
理 科 理 数	理科及び理数の理科に関する科目（地学、地学基礎、理数地学を除く）を6単位以上												
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接及び自己推薦書・調査書により選抜します。 基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、数学と理科（物理基礎）を出題します。 面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問います。 調査書については以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②特別活動の記録 ③総合的な探究の時間の記録 ④指導上参考となる諸事項												

	旧教育課程履修者については、以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②表彰・顕彰等の記録 ③特別活動の記録 ④総合的な学習の時間の内容・評価 ⑤学習における特徴等 ⑥行動の特徴、特技等 配点 <table><tr><td>基礎学力検定 (数学・理科)</td><td>面接及び 自己推薦書</td><td>調査書</td><td>合 計</td></tr><tr><td>数学 100点 理科 100点</td><td>100点</td><td>加点20点</td><td>320点</td></tr></table>	基礎学力検定 (数学・理科)	面接及び 自己推薦書	調査書	合 計	数学 100点 理科 100点	100点	加点20点	320点
基礎学力検定 (数学・理科)	面接及び 自己推薦書	調査書	合 計						
数学 100点 理科 100点	100点	加点20点	320点						
出 願 期 間	2025年 9 月12日（金）～ 9 月19日（金）								
選 抜 期 日	2025年10月11日（土）								
合 格 発 表 日	2025年11月 4 日（火）								

2 総合型選抜（帰国子女）【理工学部昼間コース】

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科								
募 集 人 員	各学科若干名								
出 願 要 件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者であって、保護者の海外勤務等やむを得ない事情により、外国の学校教育を受けた者のうち、次の(1)、(2)のいずれかに該当する者としします。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）、または、国際的な評価団体（WASC、CIS（ECIS）、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を、2024年4月1日から2026年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者で、最終の学年を含めて2年以上継続して在学したもの 注 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。 (2) 外国において、次のいずれかの資格を2024年又は2025年に取得した者 ア スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 イ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ウ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 エ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 オ 欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格								
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接（日本語）及び成績証明書の成績の評価点（調査書点）を合計した合計点により選抜します。 基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、創造工学科は数学と理科（物理基礎）を出題し、システム理化学科は数学と理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎から1科目を選択）を出題します。 面接は、日本語能力、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問います。 配点 <table><tr><td>基礎学力検定 （数学・理科）</td><td>面 接</td><td>調 査 書</td><td>合 計</td></tr><tr><td>数学 100点 理科 100点</td><td>200点</td><td>300点</td><td>700点</td></tr></table>	基礎学力検定 （数学・理科）	面 接	調 査 書	合 計	数学 100点 理科 100点	200点	300点	700点
基礎学力検定 （数学・理科）	面 接	調 査 書	合 計						
数学 100点 理科 100点	200点	300点	700点						
出 願 期 間	2025年9月12日（金）～9月19日（金）								
選 抜 期 日	2025年10月11日（土）								
合 格 発 表 日	2025年11月4日（火）								

3 総合型選抜（中国引揚者等子女）【理工学部昼間コース】

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科								
募 集 人 員	各学科若干名								
出 願 要 件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者が引揚者であり、日本国へ引揚げ後、原則として9年以下である者のうち、学校教育法第90条の規定により大学の入学資格を有する者又は2026年3月31日までに入学資格を有することとなる見込みの者としします。 注 中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母等）が引揚者である者をいう。また、引揚者とは、終戦前（昭和20年9月2日以前をいう。）から引続き外国に居住していた者（当該者を親として終戦後外国において出生した者を含む。）で、終戦後はじめて永住の目的をもって帰国した者をいう。								
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接（日本語）及び成績証明書の成績の評価点（調査書点）を合計した合計点により選抜します。 基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、創造工学科は数学と理科（物理基礎）を出題し、システム理化学科は数学と理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎から1科目を選択）を出題します。 面接は、日本語能力、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強姿勢等を問います。 配点 <table><tr><td>基礎学力検定 （数学・理科）</td><td>面 接</td><td>調 査 書</td><td>合 計</td></tr><tr><td>数学 100点 理科 100点</td><td>200点</td><td>300点</td><td>700点</td></tr></table>	基礎学力検定 （数学・理科）	面 接	調 査 書	合 計	数学 100点 理科 100点	200点	300点	700点
基礎学力検定 （数学・理科）	面 接	調 査 書	合 計						
数学 100点 理科 100点	200点	300点	700点						
出 願 期 間	2025年9月12日（金）～9月19日（金）								
選 抜 期 日	2025年10月11日（土）								
合 格 発 表 日	2025年11月4日（火）								

※令和9年度入学者から募集停止とする。

4 総合型選抜（社会人）【理工学部夜間主コース】

実施学部・学科名	理工学部夜間主コース 創造工学科							
募 集 人 員	若干名							
出 願 要 件	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、2026年3月31日までに満23歳以上となる者で、合格した場合は、必ず入学することを確約できる者としてします。 (1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるもの 注 (3)に該当する者とは、次のア～オのとおりです。 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）							
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接及び自己推薦書・志望理由書及び推薦書の内容を総合して選抜します。 基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、数学と理科（物理基礎）を出題します。 面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強姿勢等を問います。 配点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基礎学力検定 （数学・理科）</th><th>面接及び自己推薦書、 志望理由書</th><th>合 計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数学 100点 理科 100点</td><td>200点</td><td>400点</td></tr> </tbody> </table>		基礎学力検定 （数学・理科）	面接及び自己推薦書、 志望理由書	合 計	数学 100点 理科 100点	200点	400点
基礎学力検定 （数学・理科）	面接及び自己推薦書、 志望理由書	合 計						
数学 100点 理科 100点	200点	400点						
出 願 期 間	2025年9月12日（金）～9月19日（金）							
選 抜 期 日	2025年10月11日（土）							
合 格 発 表 日	2025年11月4日（火）							

5 総合型選抜（企業推薦型）【理工学部夜間主コース】

実施学部・学科名	理工学部夜間主コース 創造工学科		
募 集 人 員	若干名		
出 願 要 件	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、2026年3月31日までに満20歳以上となる者で、企業等に正規職員として1年以上勤務する者のうち、企業等の所属長が責任を持って推薦できるものとします。 (1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 注 (3)に該当する者とは、次のア～オのとおりです。 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、面接・志望理由書及び推薦書の内容を総合して選抜します。 面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問うとともに、数学、理科（物理）に関する口頭試問も行います。 配点 <table><tr><td>面接</td></tr><tr><td>100点</td></tr></table>	面接	100点
面接			
100点			
出 願 期 間	2025年10月14日（火）～ 2025年10月21日（火）		
選 抜 期 日	2025年11月15日（土）		
合 格 発 表 日	2025年11月28日（金）		

6 総合型選抜（私費外国人留学生）【理工学部昼間コース】

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科																			
募 集 人 員	各学科若干名																			
出 願 要 件	日本国籍を有しない者であって、次の(1)～(3)のすべてを満たす者とします。 (1) 次のいずれかに該当する者 ア 外国において、学校教育における12年の課程、または国際的な評価団体（WASC、CIS（ECIS）、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者（2026年3月31日までに修了見込みの者を含む。） イ アに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和56年文部省告示第153号） ウ 外国において、次のいずれかの資格を有する者 （ア） スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 （イ） ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 （ウ） フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 （エ） グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格 （オ） 欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格 (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（2025年6月又は11月実施分を選抜に利用）を受験し、志望学科の指定する次の科目をすべて受験した者で、記述を除いた「日本語」の得点が225点以上、「数学」と「理科」の合計得点が220点以上の者 <table><tr><td>学 科</td><td>日 本 語</td><td>理 科※</td><td>数 学</td></tr><tr><td>創 造 工 学 科</td><td rowspan="2">各学科とも 必 須</td><td>物理必須 化学、生物から1科目選択</td><td rowspan="2">各学科とも コース2</td></tr><tr><td>システム理化学科</td><td>物理、化学、生物から2科目選択</td></tr></table> ※ 理科、数学の出題言語は、日本語、英語のいずれも可 (3) TOEFL試験（過去2年以内に受験したものを有効とする）を受験した者で、iBT32点以上の者（TOEFL iBT Home Editionで受験したのも可とします。） 注 日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む）、又は日本の永住許可を得ている者は、この選抜に出願できません。					学 科	日 本 語	理 科※	数 学	創 造 工 学 科	各学科とも 必 須	物理必須 化学、生物から1科目選択	各学科とも コース2	システム理化学科	物理、化学、生物から2科目選択					
学 科	日 本 語	理 科※	数 学																	
創 造 工 学 科	各学科とも 必 須	物理必須 化学、生物から1科目選択	各学科とも コース2																	
システム理化学科		物理、化学、生物から2科目選択																		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、日本留学試験の成績・成績証明書の評価点及びTOEFLの成績を合計した合計点並びに推薦書及び志望理由書の内容を総合して判定します。 配点 <table><tr><td colspan="3">日 本 留 学 試 験</td><td rowspan="2">学業成績</td><td rowspan="2">TOEFL※</td><td rowspan="2">合 計</td></tr><tr><td>日本語 （記述を除く）</td><td>理 科</td><td>数 学</td></tr><tr><td>400点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>1000点</td></tr></table> ※TOEFLの得点（iBT120点満点）を100点満点に換算して採点します。					日 本 留 学 試 験			学業成績	TOEFL※	合 計	日本語 （記述を除く）	理 科	数 学	400点	200点	200点	100点	100点	1000点
日 本 留 学 試 験			学業成績	TOEFL※	合 計															
日本語 （記述を除く）	理 科	数 学																		
400点	200点	200点	100点	100点	1000点															
出 願 期 間	2026年1月6日（火）～2026年1月13日（火）																			
選 抜 期 日	書類選考																			
合 格 発 表 日	2026年1月23日（金）																			

V 学校推薦型選抜

1 学校推薦型選抜【理工学部昼間コース】

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科																				
募 集 人 員	創造工学科 システム理化学科	52名 38名																			
出 願 要 件	次の(1)～(3)のすべてを満たす者で、学業成績及び人物が優秀であり、特に学校長が責任を持って推薦できる者としします。 (1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月修了見込みの者 (2) 令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者 (3) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者																				
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストの成績・調査書・推薦書及び志望理由書の内容を総合して判定します。 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th><th>教科</th><th>科 目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">創造工学科</td><td>数学</td><td>『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目選択 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（※必須）</td></tr> <tr> <td>理科</td><td>『物理』（※必須） 『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1科目選択</td></tr> <tr> <td rowspan="2">システム理化学科</td><td>数学</td><td>『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目選択 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（※必須）</td></tr> <tr> <td>理科</td><td>『物理』『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2科目選択</td></tr> </tbody> </table> 注 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合には、出題範囲のうち、「地学基礎」を除く3つの出題範囲からいずれか2つを選択解答してください。その際、同一名称を含む出題範囲と科目の選択は可能とします。 調査書については以下の項目を評価対象とします。 ①学習成績概評 ②特別活動の記録 ③総合的な探究の時間の記録 ④指導上参考となる諸事項 配点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>大学入学共通テスト (数学・理科)</th><th>調査書</th><th>合 計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数学 200点 理科 200点</td><td>加点20点</td><td>420点</td></tr> </tbody> </table>		学 科	教科	科 目	創造工学科	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目選択 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（※必須）	理科	『物理』（※必須） 『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1科目選択	システム理化学科	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目選択 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（※必須）	理科	『物理』『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2科目選択	大学入学共通テスト (数学・理科)	調査書	合 計	数学 200点 理科 200点	加点20点	420点
学 科	教科	科 目																			
創造工学科	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目選択 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（※必須）																			
	理科	『物理』（※必須） 『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1科目選択																			
システム理化学科	数学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』から1科目選択 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（※必須）																			
	理科	『物理』『化学』『生物』『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2科目選択																			
大学入学共通テスト (数学・理科)	調査書	合 計																			
数学 200点 理科 200点	加点20点	420点																			
出 願 期 間	2026年1月26日（月）～2026年2月3日（火）																				
合 格 発 表 日	2026年2月11日（水・祝）																				
そ の 他	本学の総合型選抜Ⅰ・Ⅱ及び総合型選抜（夜間主）に不合格となった場合は、学校推薦型選抜に出願することができます。ただし、他の国立大学の学校推薦型選抜に出願した場合には、本学の学校推薦型選抜に出願することができません。																				

Ⅵ 学生募集要項の公表

学生募集要項については、総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ・夜間主・帰国子女・中国引揚者等子女・社会人・企業推薦型）は8月下旬、総合型選抜（私費外国人留学生）は10月中旬、一般選抜・学校推薦型選抜は10月下旬ころに公表する予定です。

なお、各学生募集要項は冊子体での発行はせずに、公式ウェブサイトでのみ公表予定です。

本学公式ウェブサイト <https://muroran-it.ac.jp/entrance/admission/exam/uee/>

